

○ 支部長挨拶

「楽しんで参加いただける支部活動」の推進



2017年度は京都支部結成30年目の節目を迎えたことで、支部年次総会を30周年記念総会として特別企画で開催するとともに、記念誌を発刊しました。新春懇親会でも鏡開きを行う等、京都支部の良き伝統を次世代にバトンを引き継ぐために支部結成30周年を強くアピールしながら支部活動に取り組みました。

また、松愛会の新入会基準に沿った入会者の促進を図り、新基準で4人の方に入会していただき、会員の皆様の絶大なご支援に心より感謝申し上げます。

2018年度はさらなる力強い発展をめざし、会員の皆様と力を携えて時代や環境の変化に対応しながら、「楽しんで参加いただける支部活動」をモットーに力強く進めてまいります。その実現に向けて、“健康への取り組み”を一層強化して会員の皆様が「元気を発揮する・元気をもらう」そんな気持ちを共有できる支部を目指したいと思います。

具体的には、「支部行事」においては、会員の配偶者・友人等、広く参加者を募り、また、他支部との交流も積極的に推進してまいります。「健康づくり」は継続すべきテーマと位置づけて、本年も活動の柱として展開をし、オリジナリティのある新たな企画を検討します。「同好会活動」では会員配偶者・他支部からの入会を推奨し、同好会会員減少の抑制を図ります。また、さらなる高齢化が進む中で、友愛訪問や会員現況調査、支部広報活動の充実化を目指します。

30周年記念の昨年にも増して、本年も会員皆様の一層のご協力・お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

2018年5月26日

支部長 永田 一良